

# JR東労組盛岡

No.94

2021年6月4日  
東日本旅客鉄道  
労働組合  
盛岡地方本部

〒020-0045

盛岡市盛岡駅西通二丁目16番31号  
発行人 佐々木克之  
編集人 情宣部  
NTT 019-623-1011 FAX 019-624-0157  
JR 033-2238・2239 FAX 033-2230

## 2021年度夏季手当等に関する申し入れ

【これが私たちの主張だ！】

第2回交渉②

### 生活実感

- ・ 会社は持ち家制度を推奨している一方で、社宅入居者は退去期限が迫っている中、現状の収入状況を踏まえると二の足を踏む状況となっていることを理解すべきだ！
- ・ 住宅ローンの支払いに貯金を切り崩しているため、貯金もできない。
- ・ 家族との外食や旅行を減らしている。
- ・ 奨学金の支払いがあるため、月々の給料は食費にしか使っていない。やりがいでだけでは生きていけない。夢を持って入社したのに残念だ。
- ・ 子どもの塾や習い事も手当から充当している。
- ・ 年収をベースにしてローンを組んでいる実態だ。ボーナス払いの比率も高く、手当がなければ支払えない現実。貯蓄を切り崩すか払えなければ住宅を手放さなければならない。
- ・ 昨年は旅費の制度改正に伴う精算分と、国からの10万円があったから何とかだったが、今年はずでに家庭内キャッシュフローは赤字だ！
- ・ 持ち家推奨があるので、社宅から出たばかりだが、家財を買うにもお金が要る。夏季手当が出ないと新居を出ることも考えている。
- ・ エルダーの制度改正はあったが、公的な仕組みを活用できない現状。
- ・ 60歳を超えたから生活が変わるわけではない！

### 組合が行ったアンケート

#### 夏季手当の使い道

1位 生活費(70.6%)

2位 貯蓄(50%)

3位 ローン支払い

(47.1%)

会社：貴側の主張や社員の声は承知している。  
ライフスタイルについては個別の事案で一概には述べられない。

## 夏季手当が生活給になっている現実に応えるべき！

### 労働実感

- ・ 人件費削減を理由にこれ以上の減額は受け入れられない！足元の状況は分かるが、黒字を目指している。モチベーションを上げるためにも、変革2027実現のために満額で応えるべきだ！
- ・ 工務職場では、コピー用紙の使用枚数について、月ごとにどれだけ抑えられたか職場ごとに順位付けされ、コピー用紙1枚でも気を使いながら業務している。
- ・ 除草作業等、直轄でできるものは直轄で行う計画もして、黒字化を実現するため努力している。
- ・ 検修職場では、日々のコストダウンに加え、例えば、一部車両清掃を外注化せずに社員が行っている現実や、不要金属の売却、配送料の削減などやっている。
- ・ 食事は駅ナカ、Suica決済、JREPOINTの登録、NewDaysを活用など、身近な所から収益に繋げる努力をしている。
- ・ これまで以上に問題意識を持ち職場からさらなるコスト削減・黒字化に向けた努力を行ってきている。これ以上の人件費の削減は許さない！という強い不満の声が上がっている！
- ・ オリパラの開催実現に向けて、お客さまと接する職場では、一言英会話学習を勉強会や訓練で行い、肉声の英語放送を行っている。
- ・ オリパラ成功に向けて駅サポーターに応募している組合員が準備をしているのとあわせて、職場では新入社員をオリパラ前までに一人立ちさせるために教育を行っている。
- ・ 新しいシステムの導入やコストダウンなど、職場の基本的な業務量が増えているにも関わらず、新人育成や社内インターンへの教育、現場発意のフォローなど業務が増えている。

